

特集

With コロナ ～加世田高校の新しいスタイルへ～

☆変更や不安の多かった令和2年、新しい生活様式が呼びかけられ、いまだ臨機応変に立ち向かう日々が続いています。学校に行くこともできず、学校の対策や子どもたちの様子が知りたい！という保護者の声に応え、この新生活に対する不安や疑問、モチベーションアップややりがいなど…みんなはどのように考えているのか。アンケートで聞いてみました。

保護者からは…

- ・子どもたちの過ごし方
- ・学校の対応

強い関心！

子どもたちからは…

- ・高校生活
- ・進路対策

今後について学校に聞いてみました！

教頭先生に聞いてみました

Q. 学校の感染への対応やその際の連絡はどのように行われますか。

A. 学校では、まずは感染防止のためにできるだけの対策を取りながら、「もしもの場合」に備えてその時点で最適な方法を取れるよう絶えず態勢を整えています。

万が一、生徒の感染が確認された場合には、その時の状況に応じて保健所や県教育委員会の指示に従って対応することになりますので、感染の経緯や人数、周辺地域の状況などによって、その内容は異なると考えられます。

また、生徒が濃厚接触者と判断された場合は、現時点（令和2年12月中旬現在）では「(検査結果にかかる)少なくとも2週間の出席停止」となりますが、これも学校が独自に定めている基準ではありませんので、今後の状況次第で変更される可能性があります。

「一律にこうします」という方向性がお示しできればいいのですが、この一年、状況はめまぐるしく変化し続けており、文部科学省・厚生労働省・教育委員会などから示されるマニュアルも何度も改訂され、私たちもずっと緊張した状態で身構え続けています。

保護者のみなさんへの緊急時の御連絡は、プリント・classi・緊急連絡網・HPなどを通じて、可能な限り確実、かつ迅速に連絡が届く方法を、曜日・時間帯によって選択して行うことになります。例えば、平日の昼間、生徒が学校にいる時であれば、生徒へのプリント配布と保護者にはclassiを用いて、休日や夜間には、classiと緊急連絡網などを使用することが考えられます。確実でスピーディーな情報伝達のため、連絡は可能な限り複数の方法を組み合わせて同時にいたいと考えています。

Q. 学校行事は今後、どのような方針のもと行われる予定ですか？

A. できるだけ実施し、できるだけ保護者にも御覧いただきたいと考えています。ただし、今後の状況や行事の内容によっては、無理なお願いや残念なお知らせをしなければならないこともありますので、その際にはどうか御理解ください。

Q. 感染症対策や受験後等の自宅待機など、わからないことは学校に聞いていいですか？

A. 感染予防等については、学校より適切な問い合わせ先があると思います。学校生活に関することであれば、とりあえずのご相談は担任にしていただければ結構です。ただ、状況は様々であり、担任も判断に困ることが出てくるのは確実です。そのような場合は御用件をお預かりして、後日お答えするケースも考えられますので、その際はご容赦ください。



養護教諭

岩元 美香先生

養護の先生に聞いてみました

Q. 学校が感染症予防の一環として、予防接種を呼びかけることはありますか？

A. 受けられる場所の案内などは保健だよりに掲載しています。市町村ごとの案内をそれぞれチェックしたり、かかりつけの病院に相談したりすることが良いでしょう。

Q. 現在生徒の様子を見て、気になることがありますか？

A. 予防対策がマンネリ化してきており、昼食時や休み時間に距離が確保できていないことがあります。手洗いはしていますが、アルコール消毒が滞りがちなため、現在使いやすい場所に消毒液を移動するなどの対策を保健委員で行っています。窓を開けての換気も行っていますが、教室にはロスナイ換気という24時間、外気を取り込むことができる換気システムがあるため、併用するとより安全です。

知っていますか？感染症予防対策の一環として活躍している学校の設備。

①サーフィン



空気を循環させるため上下左右に旋回します。
小さくてかわいらしく見えた。

②ロスナイ換気扇



常に外気を取り込み、
空気を循環させる換
気装置。24時間稼働中。

③空気清浄機



加湿もできる優れもの。風が
強めなので、向きを考慮して
教室で活用中。

④消毒液（手指用と物品用）



手指消毒用は現在、より活用
できるよう教室入り口に設置
し、出入りの際の使用推進中。

⑤水道



手指消毒用アルコールと石
鹼。水道にも消毒液と石鹼を
完備。10秒以上の丁寧な手
洗いを推奨中。

⑥教室内



教室は出入口や窓など常に
換気のためにある程度空けて
いる状態。今年は膝掛けなど
を使用する生徒も大勢。

令和2年度 教職員紹介

(掲載順は、前列左から後列へ)

一学年部



新井 ゆかり (1組正・国語)	中村 敦 (1組副・地歴公民)
下山 慎吾 (2組正・保健体育)	立石 豪 (主任・3組副・数学)
安留 光一 (3組正・英語)	古賀 夏世 (2組副・国語)
迫中 よう子 (学年付・理科)	古市 宗一 (2組副・英語)
福留 春菜 (1組副・美術)	古海 優佳 (3組副・家庭)

三学年部



立名 恵 (3組正・地歴公民)	小牟田 雅浩 (3組副・保健体育)
肥後 雄二 (2組正・英語)	宮ノ内 輝美 (2組副・理科)
峰元 賢一 (1組正・理科)	久留主 智洋 (2組副・数学)
中村 博典 (保健体育)	長濱 良栄 (1組副・数学)

二学年部



岩下 さおり (3組正・保健体育)	松健作 (3組副・地歴公民)
山下 毅 (主任・3組副・国語)	川畠 勉 (2組副・数学)
豊住 尊輝 (2組正・地歴公民)	松下暢斎 (2組副・理科)
鶴田 俊之 (1組正・理科)	中村恒代 (1組副・英語)

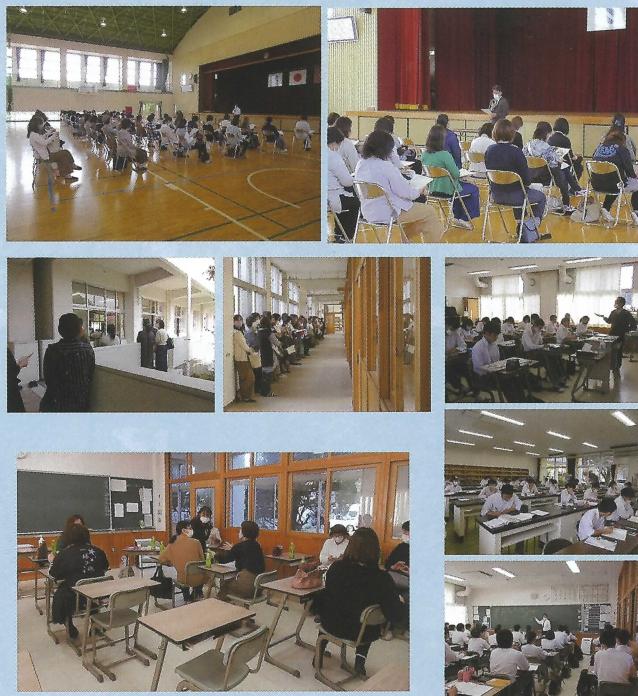
管理職・事務部



高田 浩 (事務長)	入田 豊子 (事務)
高興崎 泰久 (校長)	和田 幸子 (図書司書)
上田 勇一 (教頭)	和田 依里子 (進路)
山崎 香奈子 (事務)	原口 美穂 (事務・購買部)
吉峯 利弘 (事務)	栗野 真一 (事務)

10月27日(火)

1・2学年PTA, 地区PTA, 授業参観



授業参観は一年から三年まで実施され、多くの保護者が参観。高校生になるとなかなか授業の様子や学校での様子を見る機会がなくなる上に、今年は学校行事等にも制約が多くなったため、保護者が生徒の様子をうかがうことでのできることの数少ない機会となりました。また地区PTAでも来年度までを見据えた話し合が活発に行われていました。



～遠行～

十一月十三日(金)今年の遠行はショートコースとなり、二時間目まで授業を受けたあと、晴天の下で走りました。保護者の方々の応援をもらって十二・二kmと例年より半分ほどの距離はあつといふ間だったのではないでしょか。うなづいたのがとても残念だつたが、この感想も聞かれました。(3年保護者 永野みどり)



今年度はPTA行事も多くの中止となり、PTA活動にも多くの制限がある中、保護者と学校をつなぐ情報を得られる紙面にしようと心がけました。お忙しい中、アンケートや記事原稿、写真提供に御協力いただき心より感謝申し上げます。

編/集/後記



例年より人気のない敷地内。散策していたところ、立派な栗の木を発見しました!と所用で学校を訪れたある保護者から教えてもらいました。知る人ぞ知る「栗の木」。ぜひ子ども達に聞いてみてください。どこにあるでしょうか?星ヶ陵下にはウサギができるといふかわいい噂から、イノシシが走っていたというドキドキする噂まで。加世田高校のほっこりを探して。

ほっこりタイム